

Recito. (DEMO)

フラッシュバック

その鍵を閉めた音と残像  
可能性、途切れ書く散文は暗い

バランスを崩す

天秤が揺れるから囲う  
迫り問われる時間はただ ...

疾風駈ける様に消えて忘れ彼方  
抱え大事にしたもの 後悔の完成は交錯する

ホワイトノイズ

いわば忘却の果てで苦悩する  
添わぬ境遇知り不安

イレースを重ね

止める節目無く、叫んでいた  
援護なきストラグル

どうして？忘れ終うの？

飾り立てたのに  
深く座り込む、吐息が白くなる  
その先の季節 答えは遠く  
最後に守るモノは何？

帰ろう、午後9時のクラクションはサイレン

手の鳴る方へ

帰れない、寄り道は家路をまた惑わすから  
帰らない、午後9時のクラクションはサイレン

誰か声鳴り響く 月影、明日想う

大事に包んだ

踏みつけ、壊した

叶えと願った約束、永久に

そのドアを閉ざすのは苦渋を飲んだせい？

壊して残るモノ 習性は散らかしたまま  
逃れなくても、未来はそんなに怖くないよ

手を取り誘う様に 触れて離れたあの夜 ...

作詞 / 作曲 / 編曲 / 演奏 : ATATA

日時 : 2010 年 11 月 21 日 (日) 場所 : 新代田 FEVER 録音 / 編集 : 阿相隆史